

# たかさご未来資産を貯めようプロジェクト提案型実証事業に係る検証

## 1 概要

事業者	システム
株式会社Liquitous	Liquid
事業目的・概要	
地域脱炭素にかかる2つのサービスの実証が実施される中、各サービス利用者からのフィードバックを集めることを目的とする。 ツールとして、政策形成プロセスの可視化や包摂性の向上を図るWebシステムである「Liquid」を活用する。	

## 2 KPI・評価指標

KPI・評価指標	単位	目標値	実績値
1 参加者数	名	—	閲覧者数:965 アカウント作成者数:69
2 アイデア等の投稿件数	件	—	アイデア:29 アンケート:113
3 参加者の意識変容度	—	—	意見を言っても変化を感じづらい(4/5→3/5)* <sup>1</sup> 意見がどう扱われているかわからない(4/5→3/5)* <sup>1</sup>
4 参加者インタビュー	—	—	(調査実施中)

※1 各アンケート設問における平均値の実証初期と末期の比較。数値が低いほど良い。

## 3 その他参考

指標については、相対的評価を行うために設定したため、目標値は設定していない。
--

## 4 実証事業の検証結果

事業の検証	検証結果	①実装、検討するもの
	②	②参考にするもの ③実装しないもの
事業の検証	コメント	
	実証目標であった、意見に基づくサービスの改善やフィードバックは一部確認できたものの、事業を検証するために必要なデータが十分には集まっていない。 従来のコミュニケーションツールとは違い、市民参加型合意形成プラットフォームであることから、新たなコミュニケーションツールとして、使い方によっては有用なツールであると考え。 「主体が積極的・本質的に対話する意思がなければ、ツールの活用が進まないことも、如実に示された」と考察いただいたように、技術ありきの実装はできないと考える。	
検証の視点	目的	実証の取組において「目的」が明瞭に示されているか。
	目標	「目的」に対して論理的な「目標」が設定できているか。
	結果	「目標」に対する指標が、定量的または定性的に「結果」として示されているか。また、「結果」の考察が十分にされているか。
	評価	「目的」に対する実証が実施できたか。 今後の展開に向けた考察や課題に触れられているか。